

大正時代始まる

幕末の後進性から、近代社会を目指して、国を挙げて西南・日清・日露の大戦争を勝ち抜いて、大正を迎えた我々の先輩達は恐らく明治時代の反省の下に、新しい時代を建設しようと考えたであろう。

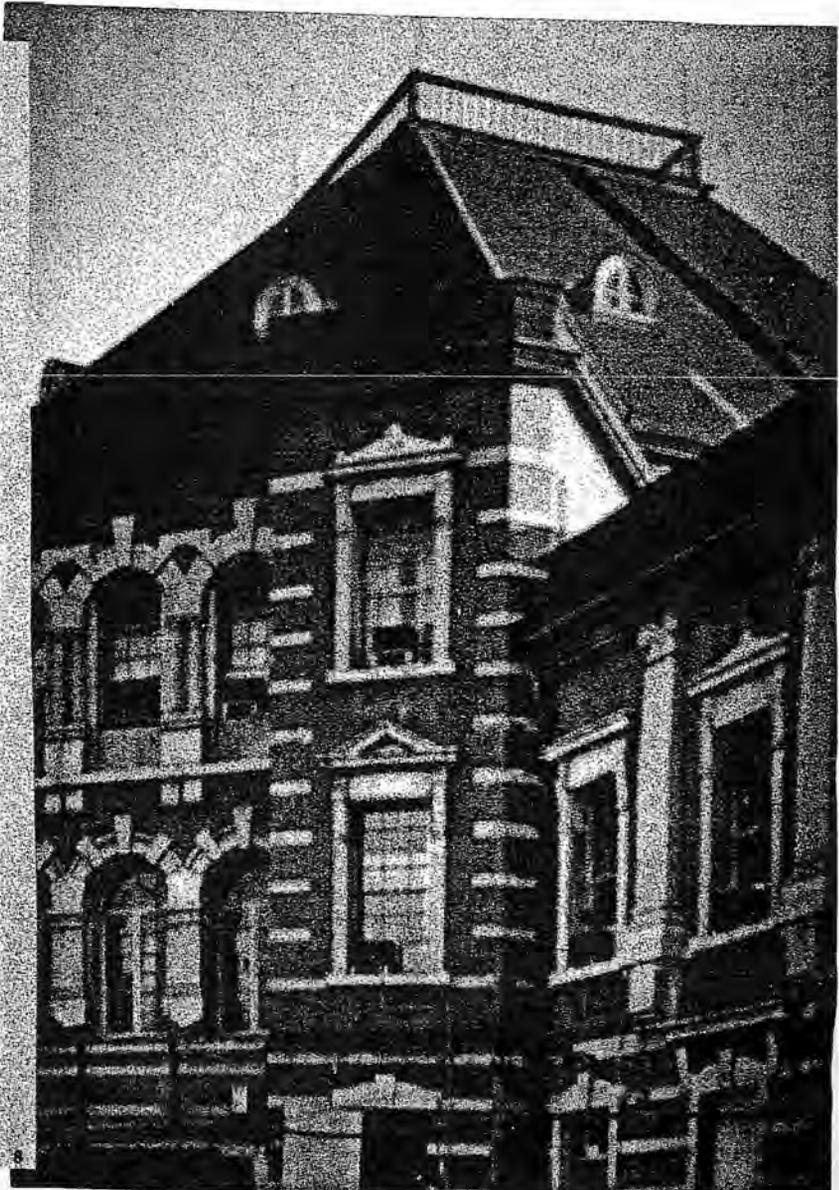
大正三年に、その決意を表すような「東京駅」が管制した。そしてラジオ放送は大正の終焉を彩るように十四年の事であった。

改造・婦人公論・の評論、キングの庶民性、少年向きの本の発行など、大正ロマンを謳歌した。

JOAK



東京放送局



大正八年（一九一九）創刊



大正五年（一九一六）創刊



大正三年（一九一四）創刊